



明けましておめでとうございます。
子ども達の将来が明るいものでありますように…
(与板幼稚園発表会から)

CONTENTS <目次>

年頭のあいさつ	2・3
みんなの声	4・5
フォト・トピックス	6・7
第4回定例議会	8
町学協研修会	10
この人・税金ダイアリー	12
生涯学習コーナー	13
お知らせ	14・15
くらしのカレンダー	16・17

1998 No. 379

●文協美術部●

平成9年度第4回雪梁舎展
「慈光の連鎖」
124×112 (60号変)



ふとした一瞬の出会いからイメージが広がり、
テーマを追って創作した心象風景です。

加納 さち子 (稲荷町)

MY HOBBY

●与板町写真クラブ●



与板中学校50周年記念の花火大会。
空気が澄んで色が大変鮮やかでした。
自分達の花火に感激しました。

黒川 博 (馬越)

◆なんでも伝言板◆

親子スキー教室参加者募集
サンデースキークラブでは、親子揃ってスキーを楽しむための教室を開催します。レベルにあった適切な指導が上達の近道です。この機会にぜひ参加してみませんか。
対象者 小学校4～6年生の親子10組
開催日 1月18日・2月15日
申込先 南新町 山田 昭
(☎7212102)
与板町教育委員会
(☎7213528)
詳細は後日申込者に連絡します。なお、新入会員も大募集中です。

*このコーナーでは皆さんからの伝言(不用品など譲ります・譲ってくださいなど何でも結構です)をお待ちしています。

明けましておめでとうございます。雪の多い穏やかな新年を皆さんはどんな思いで迎えられるでしょうか。この原稿を作りながら窓の外に目をやれば、ポカポカ陽気で雪の降る気配はまったくなし。何だか反動が怖いような気がします。▼ところで、今月号の表紙は与板幼稚園発表会のひとこまを載せました。撮影中カメラのファインダーを覗きながら、園児たちのあどけなくユーモラスな感じが思わず笑ってしまう場面もありました。自分にも十年前にこんな時代があったんですよ。▼今はあの頃と比べものにならない車の台数や便利な生活ですが、それに伴う環境破壊が問題になっています。昨年暮れには京都で温暖化防止の世界会議も開催されましたが、この無邪気で夢と希望に満ちた子ども達が安心して暮らせるために私たちができることはなにか。年の初めに考えてみたいものです。▼昨年は暗い事件や事故などが多くありましたが、今年は明るい話題の多い年になりますように。なにはともあれ、今年も広報よいたをよろしくおねがいいたします。

編・集・室

◀今月の

一冊



『教育をどうする』
岩波書店編集部・編
(A5判/H9 岩波書店)

この本は、教育に対する一人ひとりの思い、批判、提言からなっている。自らがいじめられっ子であった人、登校拒否をした体験、教育実践の経験をはじめ、「文部省を解体せよ」「学校なんかいらぬ」「教師は教科書を捨てろ」「道徳を教えよ」「塾がおもしろい」「大学入試を廃止せよ」などユニークで具体的な改革提言が寄せられている。中には、教育は本当に「荒廃」しているのかを問うものもあり、改革論議の非論理性を問うものも多い。教科書記述をめぐって歴史認識論争が活発になっている。

一挙に答えが見つかるものではない。これからさまざまな模索が続けられるであろう。21世紀の最重要課題である。本書が教育を考える一助となれば幸いです。(公民館図書)



21世紀に明るく続く町づくりを

与板町長 平澤甚九郎

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春を迎え、皆様にとりまして今年一年が希望に満ちた年でありませうお祈り申し上げます。

さて、昨年8月の任期満了に伴う町長選挙に際しましては、町民の皆様から温かいご支援を賜り当選の栄に浴し、引き続き町政を担当させていただきますことになりました。身に余る光栄と感激いたしながら、地方行政を取り巻く困難な時代に身の引き締まる思いでございます。

願いますと、昨年国におきましては、橋本内閣の人事問題をはじめ、銀行・証券会社の経営破たんに伴う金融不安、そして深刻さを増す景気の後退など、政財界を中心に激動し続けた年となりました。

また、県におきましても旅費支出問題等により幹部職員の見分がなされるなど、何かと暗い話題が多い年でありました。迎えました平成10年は、国の

新年度の一般会計予算が実質11年ぶりにマイナスとなるなか、景気対策として2兆円規模の特例減税が実施されることになりましたが、財源は赤字国債に依存しており、危機的な財政状況は依然として続くものと考えております。

また、最近大きくクロウズアップされているダイオキシンを含めた環境問題では、現在清掃センターで対策を進めているところであり、これに密接な関係のあるごみ問題についても、新しい形で取り組んでまいりたいと考えております。



知恵を出し合い飛躍の年に

与板町議会議長 山崎 忠 彌

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、おすこやかに平成十年の新春を迎えられましたことと、心よりお慶び申し上げます。又日頃町議会に對しまして、ご理解とご協力をいたゞいておられますことに、深く感謝申し上げます。

昨年国にありましては、日本を代表する銀行や証券会社の金融破たん、又経済の回復も失速を続ける等暗いニュースが多くありました。しかし当町におきましては大きな災害もなく過せましたことは、ありがたいことでもありました。

泰山苑の大規模改修に続き積翠菴も完成致します。与板町の「宝」が更に充実しました。町の大きな看板になるよう知恵を出したいものです。ふれあい交流センターも五月

にオープン以来七ヶ月で利用者が一万五千人を超えると云うこととでたいへんうれしく思います。これからはもっと内容のある活用方法を考えなくてはなりません。

小学校では十二月七日に長岡リリックホールで行われた県のリコーダーコンテストの合奏で金賞を受賞し三年連続全国大会出場を決められました。大きな拍手を送りたいと思います。

福祉の時代が到来しましたが、しかし実施までには諸問題が山積していますが、行政と住民が協力しなければ実現困難なことです。

長らえてなお安心して暮せる町にするには、行政と住民による、自己決定、自己責任、自己負担が必要であります。福祉行政の一層の充実が望まれます。



今年は何年

今年は何年。虎は千支の三番目、食肉目ネコ科の動物です。ライオンが「アフリカの百獣の王」なら、虎は「アジアの百獣の王」です。ウスリー(ロシアと中国の国境地帯)、中国大陸、朝鮮半島、東南アジアなど、温帯から熱帯地方にかけて広く生息していますが、日本列島には野性の虎はいません。

日本の文献に初めて虎が登場したのは「日本書紀」で、欽明天皇の六年(五四五年)に、百濟で虎退治をして、その皮を日本に持ち帰った人がいるということが記されています。生きた虎が日本に来たのは寛平二年(八九〇年)といわれ、その後、江戸時代には、虎は見せ物として江戸・大坂(大阪)などを回っていたようです。

多くの人が虎を見られるようになったのは、動物園が普及するようになってからです。しかし、虎はことわざなどによく登場し昔から親しまれています。だれでも知っている「虎の子」は、大切なもの、秘蔵のものということ。「虎穴に入らずんば虎児を得ず」も、虎の子が貴重なものという意味から、危険を冒さなければ(虎の住んでいる穴に入らなければ)成功は得られないということとです。

「虎刈り」は、丸刈りがはやらなくなつたので、最近ではあまり見かけません。「虎の巻」は、もともとは兵法の秘伝を記した書物のこと。以前は、学生さんなどが参考書などをこう呼んだものですが、この言葉もはやらなくなりました。

また、虎は強いもの、恐ろしいものたえにもよく使われます。「虎視眈眈」「虎の威をかける」「虎の尾を踏む」「虎は千里往つて千里還る」「虎は飢えても死肉を食わず」「虎は死して皮を残す」など、枚挙にいとまがありません。ただし、酔っ払いの大トラはいただけません。



いすれにしても、昨年は明るい話題の少ない年でした。今年も虎のように、威勢よく頑張りたいものです。

あなたの骨はだいじょうぶ
骨粗しょう症を防ごう!

◎骨粗しょう症とは

骨の内部が粗く、すが入ったようにもろくなってしまった状態の事です。骨折しやすく、ねたきりの原因になります。

◎骨はカルシウムの貯金箱

骨はたんぱく質とカルシウムからつくられており、古いものは壊され新しい骨が毎日つくられています。慢性的なカルシウム不足が続くと骨からカルシウムが溶け出し、骨は弱ってきます。

◎女性は骨がもろい

閉経後、骨を守る女性ホルモンの分泌が少なくなるため、閉経を境に急激に骨が弱くなります。65歳以上の女性の半数が骨粗しょう症にかかっていると推定されます。

◎カルシウムと運動、日光浴で骨量アップ作戦

＜その1＞運動は全身の骨に刺激を与え、カルシウムが骨に吸収されるのを助け、骨を丈夫にします。

＜その2＞日光（紫外線）を適度に浴びる事で、カルシウムの吸収を高めるビタミンDがつくれます。一日に一度は戸外に出かけましょう。

＜その3＞骨太メニュー

一日にとりたいカルシウムの量は600~800mgです。カルシウムの吸収率の高い食品ベスト4は①牛乳②小魚③海藻④大豆です。

牛乳一本には200mgのカルシウムが含まれており、カルシウムの王様です。一日に1~2本とりたいものです。

◎骨の検診を受けてチェック

骨のレントゲンを取り骨密度を測定する簡単な検査です。自己判断せずぜひ一度検査を!

与板町では毎年9月に検査を行っています。



みんなの

Voice

●今月のテーマ●

「こんな一年にしたい」

新しい年への期待や希望を込めて1998年がスタートしました。「今年はこの年にしてみたい」といった、新年号ならではの抱負や目標を、今年の年男、年女5人の方にお聞きしました。

新年を迎えて



小林康徳さん (安永)

「近年一年が過ぎるのが早くて、よくでてる会話です。私にとってもあつと言う間の一年間。去年は消費税アップに始まり、凶悪事件、株価暴落、金融破綻、相次ぐ倒産と社会全体暗い一年だった様な気がします。私個人にとつては家族皆、災いもなく新年を迎えられた事を喜んで居ます。一九九八年、輝かしい新年を迎え一、何事にもプラス志向で一、日本経済の回復一、ワールドカップ日本決勝進出一、皆が達者で元氣よくこんな希望を胸に、自分で出来る事を

一年間で
がんばりたいこと



吉岡 瞳さん (柳之町)

私がこの一年間でがんばりたいことは二つあります。一つめは、音楽部です。去年は、リリックホールでリコーダーコンテストがありました。金賞をとることができてとてもうれしかったです。今年もリコーダーコンテストに参加して、ぜひ金賞をとりたいです。そして、全国大会に行きたいです。そして、自分のせいっぱいの力を出したいです。もう一つは、6年生になるので、みんなをまとめることです。6年生になるといろいろなところでリーダーになったりします。だから私は、リーダーになつたらみんなをまとめたたいです。今までの6年生のいいところをまねして、りっぱな6年生になりたいです。

趣味を持つ



田中忠男さん (本与板)

年月の過ぎるのは早いもので、終戦当

目標に向かって
着実な一歩を



内藤則子さん (横町)

社会人になって初めて迎える新年の決意は、今後の自分の夢へとつなぐ着実な一年にしたいである。23歳にもなつて夢という表現を使うのは抵抗があるが、以前から自分の求めて来た将来の夢がある。その為の好きな勉強もさせてもらったし、夢をかなえるに一番近い職種である建設業につけた。今は駆け出しで何一つ満足に出来ない

青壮年部の
活性化を



皆川徳也さん (堂前中島町)

今年の抱負は、まず何と言つても堂前中島町青壮年部の活性化です。今年副会

が、測量や図面描きの手伝いをさせてもらいながら確実に何かを自分のものにしていく実感がある。何時か生まれ育った故郷の環境づくりの為に何か出来る人間になれたら、等と思っている。目標は幾つになつても学ぶ気持ちも忘れず、また実践出来る「知行合一」の間であること。今年には国家試験にも挑戦し、着実な一歩を踏み出せる年にしたいと思つている。皆様も良いお年を。

2月号のテーマ

「環境問題に思うこと」

近年マスコミなどで大きく取り上げられている温暖化やダイオキシンなどの環境問題。リサイクルなど実践している身近な対策から、「ここが問題」など、環境に対する一言をお待ちしています。

★投稿される方へ

投稿は、郵便(手紙・はがき)、電話などいずれの方法でもかまいません。郵送の場合は、住所、氏名、電話番号をお書きください。なお、紙面の都合で一部省略などを行うことがあります。お寄せいただいた方全員に粗品を進呈いたします。テーマに関係のないものや、次回のテーマについても募集しています。

[連絡・送付先]

与板町役場総務課広報係
与板町大字与板甲134
☎ 72-3100 内線211
*締め切りは1月20日まで

長になったこともあり、春祭りや河川公園まつり、長岡・中之島町まつり、与板まつりと参加して盛り上げたいと思つています。今年も本みこしで出ますので、皆さんもぜひ担ぎに来てください。次に健康に気をつけること。昨年職場の健診で2回も精密検査を受けてしまいました。結果的には異常なしだったので

すが、タバコの本数も減りましたし、やっぱり何をするにも健康が基本ですから。最後に趣味では、昨年から人に誘われて始めた野鯉釣りですね。あの釣り上げるときの緊張感はその味わえません。今までの自己最高は34cmですけど、浜海川の記録が1m10cmということですのでそれにチャレンジしてみたいですね。



ちょっぴり早い！お正月&クリスマス

町子ども会のクリスマスパーティーが12月14日青少年ホームで開催されました。当日はゲーム大会、クリスマス会と一緒に少し早めのお正月体験という事で、餅つき大会を行いました。

ゲーム大会では、いつもと違い頭を使ったゲームを行ったり、餅つき大会では、ほとんどの子が初体験という事で、重たい杵に少しふらつきながらも、楽しそうに餅をついたりしました。

臼と杵を使ってついた餅はねばりがあり、子ども達は自分の手で一生懸命ついた餅を満足そうに味わっていました。

総合優勝 なんと5町内

町内対抗スポーツ大会年間表彰及び反省会が、一年間ご苦労された町内のスポーツ担当者の出席のもと、12月11日に町民体育館で行われました。

今年度の大会は実力伯仲となり、年間表彰は総合優勝5町内、2位と3位が3町内と多くの町内が表彰されました。来年度も多数の町内のご参加をお待ちしております。

- 優勝/楨原・横町・中町・原・馬場丁
- 2位/堂前中島町・水道町・南新町
- 3位/北新町・泉丁・本与板
- 全種目出場/14町内



危険の少ない運転こそ「安全運転」

女性ドライバー事故ワースト4からの脱却を願って、与板町交通安全協会婦人部の主催で「女性ドライバー何でも座談会」が、12月13日にふれあい交流センターで行われました。

講師の与板警察署の大桃交通課長さんから「安全運転とは交通ルールを守っているだけでは不十分で、危険を少なくまた、いち早く察知するテクニックを身につけなければならない」と、スライドを使って分かりやすく説明していただきました。また、事故にあったら必ず警察に届けるようにとのお話に、集まった38名の女性ドライバーは真剣な表情で耳を傾けていました。

クリスマスにはお手製で

クリスマスには欠かすことのできない、ケーキの手づくり講習会が12月10日、青少年ホームの料理室で行われました。

参加者は、子供から大人まで合わせて29名と過去最高となり、会場は身動きがとれないほどの混雑ぶりでした。講師にはお菓子づくりのスペシャリスト高橋みどり先生をお迎えし、クリスマスケーキの焼き方からトッピングのポイント、そして一風変わったリンゴのワイン煮の二品をつくりました。

参加者も、講師に負けないくらいの技術を駆使し、思い思いのおいしそうなケーキを作っていました。



一年のほこりを落として

12月14日に、毎年恒例の町民体育館と青少年ホームの大清掃が行われました。

今回も両施設を利用して頂いた団体から約200名の方々が、手分けをして障子の張り替えや天井のすすはらいなど、普段なかなか手の届かない所などを中心に、一年の汚れをきれいに落としてもらいました。

師走のお忙しい中、たくさんの方からご協力頂き本当にありがとうございました。本年も大勢の皆様のご利用をお待ちしております。



ゲートボールで広がる町内の輪

地域の活性化と健康づくりを目的に、大字本与板ゲートボール大会が11月23日に志保の里荘で行われました。

今回で3回目となるこの大会も、町内の各班ごとの8チームに分かれて、予選リーグと決勝トーナメントを行いました。毎日のようにスティックを握っているお年寄りから1年ぶりという若者まで老若男約60名が、好ゲームあり、珍プレーありと、和気あいあいと晩秋の一日を楽しみました。

終了後は本与板公民館で懇親会を行い、より一層の親睦と世代間の交流が図られたことでしょう。

よいお年を迎えてください 町社協が歳末慰問

町社会福祉協議会が、12月18日から民生委員のご協力をいただき、歳末慰問を行いました。

12月19日には、郡内と長岡市内の施設や病院17カ所を回りました。そして与板町から入所、長期入院していらっしゃる方々へ「よいお年を迎えてください」と、歳末見舞金を一人一人にお渡しして、大変喜んでいただきました。

この見舞金は、皆様からの歳末たすけあい募金を充てさせていただいたものです。温かいご協力大変ありがとうございました。



日本赤十字社特別表彰を受賞

このたび、日本赤十字社創立120周年記念全国大会において、日本赤十字社三古地区与板町分区が特別表彰を受賞いたしました。

この表彰は、日本赤十字社の社資募集を通じて、赤十字事業の進展に尽くしてきた功績が認められたことによるものです。

今後も、日赤奉仕団をはじめ社員の皆様のご協力により、赤十字事業の推進を図りたいと考えております。



第4回町議会定例会

平成9年第4回与板町議会定例会は、12月18日と19日の2日間の日程で開かれ、条例の改正や一般会計補正予算を含めた15件の議案などが審議されました。

*議案第43号

与板町営住宅管理条例の一部を改正する条例について可決
*入居者資格の確化等を内容とする公営住宅法の改正のため。

*議案第44号

与板町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について可決
*期末手当の支給割合を100分の50に据え置くため。

*議案第45号

与板町教育委員会教育長の給

与板町助役に倉品一衛氏再任



12月18日に開かれた町議会第4回定例会において、任期満了に伴う与板町助役の選任が行われ、倉品一衛氏(蔵小路)が議会の同意を得て再任されました。
任期は平成10年1月26日から平成14年1月25日までとなります。



与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例について可決

*議案第44号に同じ。

*議案第46号

与板町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について可決
*人事院勧告に基づく給料表の改正などのため。

*議案第47号

与板町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について可決
*老人保健法の改正に伴う薬剤費の一部負担金について助成を行うため。

*議案第48号

与板町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について可決

*議案第47号に同じ。

*議案第49号

平成9年度与板町一般会計補正予算(第3号)可決
*歳入歳出予算の総額から1,044万2千円を減額し、歳入歳出それぞれ30億247万9千円とする。
(歳入の主なものとは財政調整基金繰入金金の減額で、歳出では橋橋架け替えの基本設計委託料の減額など)

*議案第50号

平成9年度与板町下水道事業特別会計補正予算(第3号)可決
*歳入歳出予算の総額から1,714万2千円を減額し、歳入歳出それぞれ12億1,551万7千円とする。
(歳入の主なものとは一般会計繰入金金の減額で、歳出では特定環境保全公共下水道建設費の不用額の減額など)

*同意第4号

与板町助役の選任につき同意を求めるとして可決
*倉品一衛氏(蔵小路)

*請願・陳情第11号

国民本位の行政改革と公共事業推進を求める陳情書 社会土木委員会に付託

*請願・陳情第12号

98年度予算編成に関する請願書 請願事項1 社会土木委員会、請願事項2 産業衛生委員会、請願事項3・4 総務文教委員会に付託

*発議第11号

道路整備財源の充実強化に関する意見書について可決

*発議第12号

急傾斜地崩壊対策事業の充実強化に関する意見書について可決

*発議第13号

情報公開条例制定調査特別委員会の設置に関する決議案の提出について可決



待望の公衆トイレと駐・貸輪場が完成

永年に渡り町内外から要望の強かった公衆トイレが、駐輪・貸輪場施設と合わせ町中心部の中町バス停脇に完成いたしました。

公衆トイレは、男子・女子、身障者及び母子用を備えた、円形で明るく開放的な構造となっており、点字ブロックで誘導します。また、駐輪・貸輪場は、60~70台の自転車が収容可能です。

城下町与板に点在する観光施設を、サイクリングしながら観て廻ってもらう観光の誘客推進と合わせ、商店街のイメージアップと消費者の利便性の向上、そして町のオアシスとしてご活用ください。

なお、貸し自転車は春先に設置、貸し出しいたします。



明るく開放的な公衆トイレ(上)と駐・貸輪場

平成10年度 保育園の入園申込みについて

与板保育園

入園資格

与板町に住所を有し、なおかつ家庭において保育に困難な状態にある、生後6カ月から小学校入学前の乳幼児(未就学児は全て対象になります。)

定員 87名

申込み受付

- ・日時 1月21日(木) 午前9時~午後4時
- ・場所 与板町役場2階 女子厚生室

※当日おいでになれない方は、役場住民課で随時受付いたします。

申込み方法

役場受付、または与板保育園に申込み用紙が用意してありますので、必要事項を記入の上、当日ご持参ください。

なお、サラリーマンの方は、平成9年分の源泉徴収票を添付してください。(児童の父母分)

保育料について 国の徴収基準額から町で軽減して決定します。

なお、詳しい徴収金額表については、申込み受付の際ご説明いたします。



保育時間について

仕事や家庭の都合で長時間保育を希望される方については、月曜日から土曜日の午前7時30分から午後7時まで行います。

その他

次の町内の方は、園児バスが送迎しますのでご利用ください。

- ・榎原、山沢、倉谷、城山、江西二丁目・三丁目・四丁目、原、本与板、馬越、岩方、中田、南中、吉津、広野、蔦都

ご不明の点がありましたら、役場住民課社会福祉係(☎7213100内線131)または与板保育園(☎7213123)へおたずねください。

与板幼稚園

入園資格

平成4年4月2日~平成6年4月1日までに生まれた児童で、かつ、与板町に住所のある児童。

定員

320名

申込書の提出

入園を希望される方は、1月16日(金)までに与板町教育委員会(町民体育館内)または、与板幼稚園へ申込書を提出してください。ただし、現在幼稚園に在籍し、引き続き在籍される場合は申込みの必要はありません。

授業料 1カ月 5,500円

登・降園の時間 (登園) 午前8時30分~9時の間 (降園) 午後3時20分~3時30分の間(土曜日は午前11時20分~11時30分の間)

申込用紙について 申込用紙は、当該児童の世帯へ郵送しましたので、必要事項を記入の上提出してください。なお、郵送もれやご不明な点がありましたら、与板町教育委員会へおたずねください。

その他 園児バスでの送迎は、与板保育園と同じ町内について行いますので、希望される方はご利用ください。

学校と地域を考える

— 町学協研修会 —
その1

今年度も、11月13日に「町学校教育協議会」の秋季研修会が、与板中学校を会場に開催されました。今年も学校と地域や家庭との連携をより一層深めるために、PTAの三役の方達だけでなく、学年委員長・副委員長の方にまで参加を呼びかけましたので、これまで以上に多くの参加者を得て、各分科会で熱心な討議が繰り広げられました。その内容をご紹介します。

第1分科会

学力を高めるための小・中学校の連携はどうあれば良いか。
I 発表の趣旨

中学校の廣瀬教諭から、「学習への取り組み方について」美



- 術の授業から」の発表がありました。
- 学習への取り組み方
- 基本的な生活習慣
- 人間関係
- 授業態度
- 今後に向けてすること
- 個人としての自主自立心
- 対人関係
- 生活習慣・自己管理能力

II 意見交換

漢字や計算ができる、できないではなく、その子がきちんと勉強ができるように小学校と中学校が連携していくことが大切と捉え、意欲づくりをどのようにしていったらよいか、について意見交換をしました。

- 自分たちから進んで取り組めるように授業を組織していくことが大切になる。その子の良さや輝ける場所を考え、楽しい授業をつくることに努力

第2分科会

これだけは身につけさせたい基本的な生活習慣には、どんなものがあるか。

III 今後の取り組み

実際に児童・生徒・職員が行き来して実態を見ることや、学習と生活両方の情報交換も大切となる。一人一人にスポットライトが当たる場になるように小・中の連携を密にしていく必要があるという意見をいただきました。

I 発表の趣旨



小学校の佐藤教諭から、テーマにそって「礼儀作法」に関する指導の中から「あいさつが良くない」という実態と、それに対する学校の取り組みが述べられました。取り組みとしては、①昨年度から毎月第2週を「あいさつ強調週間」とし年間を通じた活動を行い、あいさつの改善に取り組んでいる。②校外との連携では交通指導員の方からも協力していただいたこと。③こうした一連の取り組み「活動の目当てや子供たちの様子」を「与板のこども」を通して紹介していること等が述べられました。

II 意見交換

幼稚園・保育園からは、「子供は大人の反応を見て動く」は、大人が時間をかけて丁寧な指導するとできるような

る。また、子供たちがうまくできないことで困った場面を捉えて、「どうしたら良かったのだろうか」と考えさせていく。「失敗の繰り返しの中から、次第に良い習慣を身につけていく」といった指導を大切にしている。

- 小学校からは、「ごめん」や「ありがとう」の一言がなかなか言えない。成長発達段階からみるとやむを得ない。
- 中学校からは、成長段階からなかなか素直に自分を表現できなくなる傾向が生じる。教師の方から挨拶など積極的に声をかけたりすることで良い結果がみられた。「心の通い合う人間関係づくり」を指針として、「言葉かけや表現を生徒に添うものにして、根気強く指導し、効果をあげている。

III 今後の取り組み

「子供は親の反応を見て育つ」特に小学校の高学年や中学生は、彼らの発達段階に応じて批判的な目で親や教師をながめるようになる。私達自身が子供たちの目に耐えられるように、ふだんから心掛け、模範が示されるようにする。そのためには、園・小・中で一貫した指導ができるよう連携していく。

— 次号へ続く —

◆ 文芸 ◆

俳句

ふるさとは今銀世界寒椿 万緑
 樂山苑 新装なりて冬椿 茂
 大般若 心素直に除夜の寺 小波
 強咳の喚ふつきれて年明る 臥牛子
 初春の気持ちだけでも空仰ぐ 山村

短歌

歳の暮壁にかかりし日曆の侘びしき
 姿空蟬がごと 佐藤岳泉
 霜白く薄き朝光射す瑠璃戸開ければ
 焚火の匂ひ流れ来 大久保芳子
 暖かき冬日の光浴びながら薄紅い
 の椿綻ぶ 真島敦子

詩

初冬

ボール投げする子供の声かしら
 黒川弥寿栄
 若いカップルのおしゃべりかしら
 お帰りの遅い旦那の足音かしら
 それとも 宙に舞う
 枯葉のささやきかしら
 誰かが あとをつけてくるような。
 今日限り、
 あっさり別れてしまいたいような。
 そんな小さな こだわりに
 ちょっとふり返って見たのです
 しかし……。

七色の贈り物

虹をみた
 だれも居ない海の上に
 冷たい風に吹かれ
 雲が低下し踊りはじめてから
 海滴が太陽に照らされて生まれた
 七色が垂直に舞い上がり
 冬眠している漁船に息吹きする
 光線が雲に遊ばれ始めると
 七色が薄くなったり濃くなったり
 大気中の自然現象に見とれる
 船の合間から人が行ったり来たり
 手入れの様子だ
 その人の船らしい
 しばらくするともう一人見える
 あの人達は仕事に夢中で虹に気づかない
 太陽に照らされて働いている
 私の眼はその両方を追う
 虹が消えるまで長いようで短い
 幸せの真ん中にいるよるこび

短歌

虹をみた
 だれも居ない海の上に
 冷たい風に吹かれ
 雲が低下し踊りはじめてから
 海滴が太陽に照らされて生まれた
 七色が垂直に舞い上がり
 冬眠している漁船に息吹きする
 光線が雲に遊ばれ始めると
 七色が薄くなったり濃くなったり
 大気中の自然現象に見とれる
 船の合間から人が行ったり来たり
 手入れの様子だ
 その人の船らしい
 しばらくするともう一人見える
 あの人達は仕事に夢中で虹に気づかない
 太陽に照らされて働いている
 私の眼はその両方を追う
 虹が消えるまで長いようで短い
 幸せの真ん中にいるよるこび

俳句

ふるさとは今銀世界寒椿 万緑
 樂山苑 新装なりて冬椿 茂
 大般若 心素直に除夜の寺 小波
 強咳の喚ふつきれて年明る 臥牛子
 初春の気持ちだけでも空仰ぐ 山村

短歌

歳の暮壁にかかりし日曆の侘びしき
 姿空蟬がごと 佐藤岳泉
 霜白く薄き朝光射す瑠璃戸開ければ
 焚火の匂ひ流れ来 大久保芳子
 暖かき冬日の光浴びながら薄紅い
 の椿綻ぶ 真島敦子

詩

初冬

ボール投げする子供の声かしら
 黒川弥寿栄
 若いカップルのおしゃべりかしら
 お帰りの遅い旦那の足音かしら
 それとも 宙に舞う
 枯葉のささやきかしら
 誰かが あとをつけてくるような。
 今日限り、
 あっさり別れてしまいたいような。
 そんな小さな こだわりに
 ちょっとふり返って見たのです
 しかし……。

七色の贈り物

虹をみた
 だれも居ない海の上に
 冷たい風に吹かれ
 雲が低下し踊りはじめてから
 海滴が太陽に照らされて生まれた
 七色が垂直に舞い上がり
 冬眠している漁船に息吹きする
 光線が雲に遊ばれ始めると
 七色が薄くなったり濃くなったり
 大気中の自然現象に見とれる
 船の合間から人が行ったり来たり
 手入れの様子だ
 その人の船らしい
 しばらくするともう一人見える
 あの人達は仕事に夢中で虹に気づかない
 太陽に照らされて働いている
 私の眼はその両方を追う
 虹が消えるまで長いようで短い
 幸せの真ん中にいるよるこび

◆ 文芸 ◆

俳句

ふるさとは今銀世界寒椿 万緑
 樂山苑 新装なりて冬椿 茂
 大般若 心素直に除夜の寺 小波
 強咳の喚ふつきれて年明る 臥牛子
 初春の気持ちだけでも空仰ぐ 山村

短歌

歳の暮壁にかかりし日曆の侘びしき
 姿空蟬がごと 佐藤岳泉
 霜白く薄き朝光射す瑠璃戸開ければ
 焚火の匂ひ流れ来 大久保芳子
 暖かき冬日の光浴びながら薄紅い
 の椿綻ぶ 真島敦子

詩

初冬

ボール投げする子供の声かしら
 黒川弥寿栄
 若いカップルのおしゃべりかしら
 お帰りの遅い旦那の足音かしら
 それとも 宙に舞う
 枯葉のささやきかしら
 誰かが あとをつけてくるような。
 今日限り、
 あっさり別れてしまいたいような。
 そんな小さな こだわりに
 ちょっとふり返って見たのです
 しかし……。

七色の贈り物

虹をみた
 だれも居ない海の上に
 冷たい風に吹かれ
 雲が低下し踊りはじめてから
 海滴が太陽に照らされて生まれた
 七色が垂直に舞い上がり
 冬眠している漁船に息吹きする
 光線が雲に遊ばれ始めると
 七色が薄くなったり濃くなったり
 大気中の自然現象に見とれる
 船の合間から人が行ったり来たり
 手入れの様子だ
 その人の船らしい
 しばらくするともう一人見える
 あの人達は仕事に夢中で虹に気づかない
 太陽に照らされて働いている
 私の眼はその両方を追う
 虹が消えるまで長いようで短い
 幸せの真ん中にいるよるこび

◆ 文芸 ◆

俳句

ふるさとは今銀世界寒椿 万緑
 樂山苑 新装なりて冬椿 茂
 大般若 心素直に除夜の寺 小波
 強咳の喚ふつきれて年明る 臥牛子
 初春の気持ちだけでも空仰ぐ 山村

短歌

歳の暮壁にかかりし日曆の侘びしき
 姿空蟬がごと 佐藤岳泉
 霜白く薄き朝光射す瑠璃戸開ければ
 焚火の匂ひ流れ来 大久保芳子
 暖かき冬日の光浴びながら薄紅い
 の椿綻ぶ 真島敦子

詩

初冬

ボール投げする子供の声かしら
 黒川弥寿栄
 若いカップルのおしゃべりかしら
 お帰りの遅い旦那の足音かしら
 それとも 宙に舞う
 枯葉のささやきかしら
 誰かが あとをつけてくるような。
 今日限り、
 あっさり別れてしまいたいような。
 そんな小さな こだわりに
 ちょっとふり返って見たのです
 しかし……。

七色の贈り物

虹をみた
 だれも居ない海の上に
 冷たい風に吹かれ
 雲が低下し踊りはじめてから
 海滴が太陽に照らされて生まれた
 七色が垂直に舞い上がり
 冬眠している漁船に息吹きする
 光線が雲に遊ばれ始めると
 七色が薄くなったり濃くなったり
 大気中の自然現象に見とれる
 船の合間から人が行ったり来たり
 手入れの様子だ
 その人の船らしい
 しばらくするともう一人見える
 あの人達は仕事に夢中で虹に気づかない
 太陽に照らされて働いている
 私の眼はその両方を追う
 虹が消えるまで長いようで短い
 幸せの真ん中にいるよるこび



発地 孝太くん
 (船戸)
 (父 一高さん)



こんにちは。ほくの名前は、ほっちこうたです。

ただ今遊びやイタズラに夢中でパパ、ママ、じい、ばあをこまらせるのが仕事です。

春になったら、河川公園でみんなで遊ぼうね。バイバイ。



新潟県学校給食優良共同調理場表彰

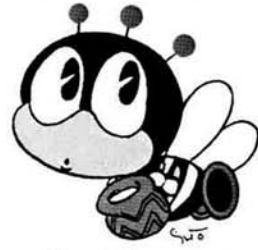
昭和41年の完全給食開始以来、衛生管理に万全を尽くすとともに豊かで魅力ある給食を実施している共同調理場として、11月26日、与板町学校給食センターが「新潟県学校給食優良共同調理場表彰」を受けました。給食センターは、幼稚園、小・中学校の大切な発育期にある子どもたちの一食を、あずかり、栄養のバランスのとれた献立・心のこもった調理の工夫・衛生に留意した作業と清潔な施設の確保等に努めながら、受配校並びに保護者の厚い信頼を受けてきた実績が高く評価されたものです。

1月26日は
 「文化財防火デー」
 みんなで
 守ろう
 文化財

楽しさ体験 見る・知る・学ぶ

生涯学習は 「町づくり」

うるおいと魅力ある町づくりに向けて、
生涯学習を推進しています。



マナビィちゃん

生涯学習の基盤整備

町民が「いつでも・どこでも・だれでも」学習したいときに学習できるよう、学習の環境や条件を整備することが行政の役割です。

また、民間の学習機会や場所の支援や連携を行い、町民の学習要求に応えられる体制を整備することでもあります。

生涯学習は総合行政

生涯学習を推進するには、役場の一つの課や教育委員会では限界があります。

というのは、生涯学習の学習活動がすべての課や教育委員会で行われているからです。そのため、各課との連携や調整をする必要があります。

よって、生涯学習推進の組織（推進本部、幹事会・役員内連絡会議等）を設置し、機能させることが大切です。

生涯学習の領域

生涯学習を広い意味で考えると、学習領域は、講座や教室に限られません。

日常生活の中でも学習することができます。具体的にはつぎのことが考えられます。

- ◆行政にかかわる学習
福祉・環境衛生・税金などの日常生活上のこと
- ◆趣味や教養にかかわる学習
生きがいや心の豊かさを求める学習
- ◆生活向上にかかわる学習
衣・食・住のこと
- ◆教育にかかわる学習
家庭教育・学校教育・社会教育・企業内教育の諸問題
- ◆職業にかかわる学習
専門的な知識や技術、生産、流通、人間関係の諸問題



子どもも廃品回収

与板町の生涯学習推進の取組

◆取組経過

- 平成5年 「生涯学習推進体制整備への取組」提案
- 6年 生涯学習推進準備委員会の設置
「与板町民の生涯学習に関する意識調査」実施
- 7年 社会教育計画・学習プログラムの作成
- 8年 生涯学習推進基本構想策定委員会の設置
「与板町生涯学習推進基本構想・基本計画」の策定
- 9年 生涯学習推進本部・幹事会の設置
生涯学習推進会議の設置
生涯学習推進実施計画の作成

生涯学習の目的

生涯学習は、一人一人が自らの向上のため、あらゆる領域で自主的に行う学習です。

また、同じ目的で町民が学び合うことは学習効果が高まり、喜びも大きくなります。

現 状

公民館活動（登録団体：文化団体等31団体、体育団体等21団体）や自主グループ活動が盛んに行われています。

生涯学習により、広範囲な領域で人と人と輪ができています。



交通安全教室

生涯学習の考え方

生涯学習は、新しい考え方ではなく、今までの家庭教育・学校教育・社会教育などを総合的に関係づけたものであり、より内容を深めたものです。

与板で生まれ育った人が、物心ついた頃から聞き慣れた登り屋台の太鼓の音。親しみやすい軽快なリズムと、心沸き立つようなその響きは、幾つになっても私たちの心から離れない。藤田さんもそんな太鼓の響き



太鼓の響きに 魅せられて……

城山鼓友会会長
藤田 祐司 さん
(安 永)



21

「腹にズシンとくるあの音がいいですね。与板に一つくらい太鼓の会があってもいいなと思って仲間呼びかけました。」
この町にも新しい郷土芸能を、そんな思いも込めて「城山鼓友会」が発足したのは昭和55年の9月だった。
「とにかくバチも太鼓も何もない(笑)、そんなところからスタートでした。最初はステレンスのパイプを切ってバチにして、古タイヤを太鼓代わりに使っていましたから。」
その後、何とか自前の太鼓と廃品回収を行ったり、いらなくなった太鼓を譲り受け、革だけ張り替えて使ったりもした。

しかし、次第に会員が1人、2人と減っていくようになった。
「最も少ない時で5人になりました。練習も思うようにできないし、お金もないし、やめようかなど何度も思いました。」
と、会の運営に苦しんだ当時を振り返る。それでも「せつかく作った会だし、頑張ればそのうち根が生えるもの」と、自分に言い聞かせながら何とか続けてきた。
そんな藤田さんらの地道な活動が認められ、昭和59年には企業や個人からの寄付金などで中

太鼓1台と小太鼓4台が揃った。オリジナルの「たばな太鼓」も、藤田さんが夏の章、お兄さんが春、秋、冬を作曲し、平成2年3月に組曲が完成した。
そしてその年の7月には、念願の大太鼓を町からの補助金などで購入。平成6年にはジュニアチームが加わり、今では押しも押されぬ与板を代表する芸能団体の一つとなった。
「ここまでこれたことには満足しています。たばな太鼓には与板町皆の太鼓になってもらいたいという意味もあり、そういう面では、子供の会員が増えてくれることは嬉しいですね。」
現在の会員数はジュニア(小学生)が32人、大人が11人で、他にまつりの時などに来てくれる協力会員(OB)も含めると約50人にもなる。また、各種イベントの出演や、県の太鼓連盟の行事などを含めると、年間12〜13回の演奏をこなす多忙ぶりだ。来年には20周年記念公演も予定されている。
「今の構想では、河川公園で薪能に似た幻想的な雰囲気で作ってみたいと思っています。皆さんからぜひ見に来てほしいですね」と藤田さん。そして最後に「いつかは海外で一度演奏会をやってみよう」と、お正月らしい大きな初夢の話で締め括ってくれた。



【マイホームと税金②——住宅取得等特別控除】

ステキな課長さんのマイホーム。資金も大分かつたんでしょね？「確かに安い買い物じゃないけど、ほとんどローンだからね。それに……」「それに？」「最初の何年間は所得税が安くなるんだ、ありがたいよ」



〇「年目のゆめ子」

住宅ローンを利用すると所得税が安くなる

住宅ローンなどを利用してマイホームを新築や購入、あるいは増改築をしたときには、一定の要件に当てはまれば、入居した年から6年間、「住宅取得等特別控除」を受けることができ、所得税が安くなります。

控除額は、住宅ローンなどの年末残高に応じて計算しますが、最高で年30万円（3年目以降は25万円）になります。

■控除を受けるには確定申告が必要

住宅取得等特別控除を受けるためには、確定申告が必要です。原則として入居した翌年の3月15日までに、源泉徴収票、登記簿謄本、住民票の写し、住宅ローンの年末残高証明書などを添付して確定申告書と一緒に税務署に提出します。ただし、サラリーマンの場合は、1年目



だけ確定申告をすればよく、2年目以降は勤め先の年末調整で控除が受けられる仕組みになっています。

ところで、夫婦で資金を出し合ってマイホームを取得したときは、その負担した割合に従って共有持分登記することが大切です。共有名義であれば、住宅資金をローンで調達していた場合には、2人で控除を受けられます。もし、夫婦で資金を出し合ったのに夫一人の名義にしたり、無収入の妻との共有名義にしてしまったりすると、贈与税の問題が発生します。

では、収入のない専業主婦は、マイホームを手に入れる（自分名義にする）ことができないのでしょうか。いえ、できます。贈与税の特例を利用します。詳しくは次回！

お知らせ

Information

所得税の還付申告は お早めに

確定申告をしなくてよい場合でも、次のような方は、還付を受けるための確定申告書を提出することができます。

- ・源泉徴収をされた配当や原稿料などの収入が少額で、しかもその他の所得もあまり多くない人
- ・給与所得や退職所得のある人で、雑損控除、医療費控除、寄付金控除、住宅取得等特別控除などを受けることができる人
- ・給与所得者で年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人
- ・予定納税をしたが、確定申告の必要がなくなった人

確定申告書は、確定申告の期間（平成10年2月16日～3月16日）中に提出することになります。還付申告ができる方は、この期間にかかわらず、源泉徴収された年または予定納税額を納付した翌年の1月以後ならいつでも提出することができます。確定申告の期間は申告会場が大変混雑しますので、還付を受けるための確定申告書を提出される方は、ご自分で記入し、お早めに郵送等により提出してください。

※くわしくは、長岡税務署へお問い合わせください。
(☎ 351-2070)

現況届の 市町村長の証明の 廃止について

国民年金および厚生年金等の年金受給者の現況届については、年に一度、誕生月に市町村長の証明を受けて提出していたが、受給者の負担の軽減と事務の簡素化を図るといふ観点から、平成10年1月以降に提出期限が到来する方の中から市町村長の証明を受ける必要がなくなりましたのでご注意ください。

なお、詳しいことについては役場住民課年金係までお問い合わせください。

心寄付のお礼

与板町社会福祉協議会へ次のとおり心寄付をいただきました。大変ありがとうございます。

- ・金50,000円 匿名
 - ・金10,000円 匿名
 - （船戸） 柿倉 秋俗様
 - ・車椅子 1台
 - （稲荷町） 佐藤八重子様
 - 山田 レイ様
- この車椅子は、町内の多数の方々からアルミ缶等の収集にご協力いただいて購入したものです。ご協力ありがとうございました。

第15回全国都市緑化 にいがたフェア 講師募集について

第15回全国都市緑化にいがたフェアでは、「花」や「緑」の文化に興味のある方や、花緑に関する新たな技術や知識を習得し、その楽しみ方を深めようとする方を対象に体験講座、デモンストレーションなどの体験型催事を実施します。

実行委員会では、この「花と緑の体験型催事」に参加してくださる講師を募集しています。

責任をもって フンの後始末を

歩道に犬のフンが頻りに放置され処理に困っているとの苦情が寄せられています。飼い主の勝手でも、みんなの道路や公園が汚されることは許されません。犬のフンの後始末は飼い主の責任であり、散歩させるときは必ずビニール袋等を用意してフンを持ち帰るようにしてください。マナーを守って住みよい町にしましょう。

町民 税(第4期)
国民健康保険税
(10期1月分)

●納期限は:
2月2日です

*納税は、便利な口座振替をお勧めします。手続きは役場税務課または町内の金融機関でお願いします。

江西地区に赤・青・黄 三つの目が光ります

江西町内の幹線道路との交差点に待望の信号機が設置され、12月24日から運用を始めました。江西町内の人口の増加と共に注意の交差点として認識されるようになり、警察と町の協力により、交差点部の歩道の改良工事と併せて設置されました。



児童扶養手当・ 特別児童扶養手当に ついて

点に待望の信号機が設置され、12月24日から運用を始めました。江西町内の人口の増加と共に注意の交差点として認識されるようになり、警察と町の協力により、交差点部の歩道の改良工事と併せて設置されました。

この信号機、この交差点を通って通学する児童はもちろん、江西地区の交通安全の見張り番として、にらみをきかせてくれることが期待されます。

④父が生死不明または1年以上の拘禁、遺棄されている児童
⑤未婚の母の児童

手当額
月額で児童1人の場合41,390円、2人の場合46,390円、3人以上の場合は1人増すごとに3,000円加算されます。

所得制限
この手当には所得による制限がありません。

◎特別児童扶養手当
精神または身体に障害のある児童を看護する父もしくは母、または養育者に対して支給されるものです。

政令で定める1級障害児1人につき月額50,350円、2級障害児は33,530円です。所得制限

父母または養育者の所得が一定額以上の場合には支給されません。

※詳しいことは、役場住民課 社会福祉係へおたずねください。

ご協力ありがとうございました
平成9年度 共同募金実績報告

昨年10月1日から3カ月間にわたり実施しました共同募金運動には、町民の皆様をはじめ、法人各企業、学校等の方々から温かいご理解とご協力により目標額を上回る多くの募金が寄せられました。心から厚くお礼申し上げます。

◎赤い羽根共同募金

- ・町内戸別募金..... 1,529,300円
- ・法人募金..... 456,000円
- ・学校募金..... 72,299円
- ・職域学校..... 68,500円
- ・与板町民生児童委員様..... 16,000円
- ・窓口募金..... 15,123円

この共同募金は、県内の福祉施設の整備、民間福祉団体の活動費や町社会福祉協議会に配分され、平成10年度の事業費に活用されます。

◎歳末たすけあい募金

- ・町内戸別募金..... 968,750円
- ・与板町日曜学校様..... 20,000円
- ・宗普明会教団新潟支部様..... 10,000円

この歳末募金は与板町の寝たきり老人、心身障害者、施設入所者等291名の方々へ歳末見舞金としてお贈りさせていただきました。

◎中央共同募金会



償却資産の申告は お早めに

会社や個人で工場や商店、または、農業などを経営している方が、その事業のために用いることができる機械・器具・備品

住宅の新築や とりこわしをされた方へ

土地が住宅の敷地として使用されているか、それ以外であるかにより、固定資産税の課税標準額の計算が異なります。

等の有形固定資産を償却資産といたします。(事業用資産の中で取得価格20万円未満または、耐用年数1年未満の償却資産は、原則として課税対象とはなりません)

このような事業用資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の資産所有状況を1月31日まで役場税務課へ申告してください。

与板保育園 育児講座のご案内

◎おり紙講習会
一緒におり紙はいかがが！
日時 1月27日(火)
午後7時30分より
会場 与板保育園

平成9年1月2日から平成10年1月1日の間に、所有されている土地を非住宅用地から住宅用地に変更された場合、または、家屋のとりこわし等により住宅用地から非住宅用地に変更された場合は、1月31日までに申告が必要です。

◎不明な点は、役場税務課におたずねください。

持ち物 おり紙
その他 お子さんを連れにいられても結構です。

◎お菓子作り講習会
日時 2月14日(出)
午後1時30分より
会場 勤労青少年ホーム
調理室

作るお菓子
「肉まん」
「チョコレートボール」他

講師 田口智佳子先生
参加費 500円(材料費)
その他
参加を希望される方は2月10日までにお申込みください。お子さんをお連れになられても結構です。

くらしの カレンダー

日 曜	おもな行事など
1/16 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
17 土	防災とボランティアの日
18 日	青少年ホームスキーツアー 八海山スキー場/午前6時
19 月	リハビリ 志保の里荘/午前9時30分~午後3時
20 火	心配ごと相談所(三鶯) 役場男子厚生室/午後1時30分 ツ反 保健センター/午後1時30分~2時15分 (H9.3.1~H9.9.30迄出生児) 大寒
21 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分)
22 木	判定・BCG 保健センター/午後1時30分~2時15分 (1/20にツ反を受けた者)
23 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
24 土	全国学校給食週間
25 日	
26 月	文化財防火デー
27 火	心配ごと相談所(山田) 役場男子厚生室/午後1時30分 与板保育園育児講座 保育園/午後7時30分
28 水	2歳児歯科健診 保健センター/午後1時から受付 (H7.10.1~H7.12.31迄出生児)
29 木	
30 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
31 土	

人口のうごき

男	3,813人 (-6人)
女	3,963人 (+2人)
計	7,776人 (-4人)
世帯数	2,055戸 (+2戸)
出生	4人
死亡	7人
転入	12人
転出	13人
(12月31日現在)	

〈町の木〉



桜

〈町の花〉



花菖蒲

日 曜	おもな行事など
2/1 日	成人病予防週間
2 月	テレホン健康相談日/午前9時~11時30分 (☎ 72-3100 内線135) リハビリ 志保の里荘/午前9時30分~午後3時
3 火	心配ごと相談所(籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分 節分・豆まき
4 水	補聴器巡回相談日 役場住民課 (リオン/午前10時~10時30分) 立春
5 木	お誕生相談会 保健センター/午後1時から受付 (H9.2.1~H9.3.31迄出生児)
6 金	ぴよぴよんクラブ 幼稚園/午前9時 補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分) 第6回志保の里荘杯ゲートボール大会 志保の里荘/午前8時30分
7 土	北方領土の日
8 日	
9 月	
10 火	心配ごと相談所(石黒) 役場男子厚生室/午後1時30分 行政相談 役場女子厚生室/午後1時30分
11 水	建国記念の日
12 木	
13 金	補聴器巡回相談日 役場住民課 (キコエ/午後2時~2時30分)
14 土	与板保育園育児講座 青少年ホーム/午後1時30分
15 日	町民スキーの集い マウンテンパーク津南スキー場



広域圏ガイド

☐ 会場 ☐ 連絡先

- 長岡市**
 - ◆バリ・シャンゼリゼ管弦楽団
1月24日(土) 午後6時開演
(全席自由)
☐ 長岡リリックホール
コンサートホール
☎ 29-7711 市芸術文化振興財団
- 小千谷市**
 - ◆塞の神(最大規模~浅原神社:昼夜)
境内に108灯のロウソクを飾り、花火が打ち上がるなか、夜の塞の神が点火される。
1月15日(木) 午後7時頃
☐ 片貝町浅原神社境内
☎ 84-2026 市片貝支所
- 栃尾市**
 - ◆栃掘裸押合大祭
寒中の一晩、裸の男達が「サンヨ、サンヨ」と激しく福札を取り合いぶつかり合う。
1月15日(木) 午後8時
☐ 栃掘巢守神社
☎ 52-5827 市商工観光課
- 三島町**
 - ◆さいの神
さいの神に着火されると同時に、華々しく花火が打ち上げられる。
1月15日(木) 午後5時
☐ 七日市地区
☎ 42-2221 町教育委員会
- 小国町**
 - ◆おぐに雪まつり前夜祭
雪上花火、どんでん焼き、こもり穴村、ごぜ唄と昔話、屋台。
2月21日(土)
☐ 越後小国森林公園駐車場
☎ 95-5906 町企画商工課



みんなで防ごう住宅火災

知ってるかな、 消火器の使い方。

天ぷら油に火がつくと、誰もがビックリしてしまうけど、絶対にあわてちゃダメ。水で消そうとすると火が飛び散ってとても危ないんだよ。そんな時は落ち着いて炎よりも火元の油を狙って消火器で消すようにするんだ。

- ◆消子ちゃんから◆
キッチンには必ず消火器を備えておきましょう。住宅用に適した消火器には安心マークがついていますよ。

